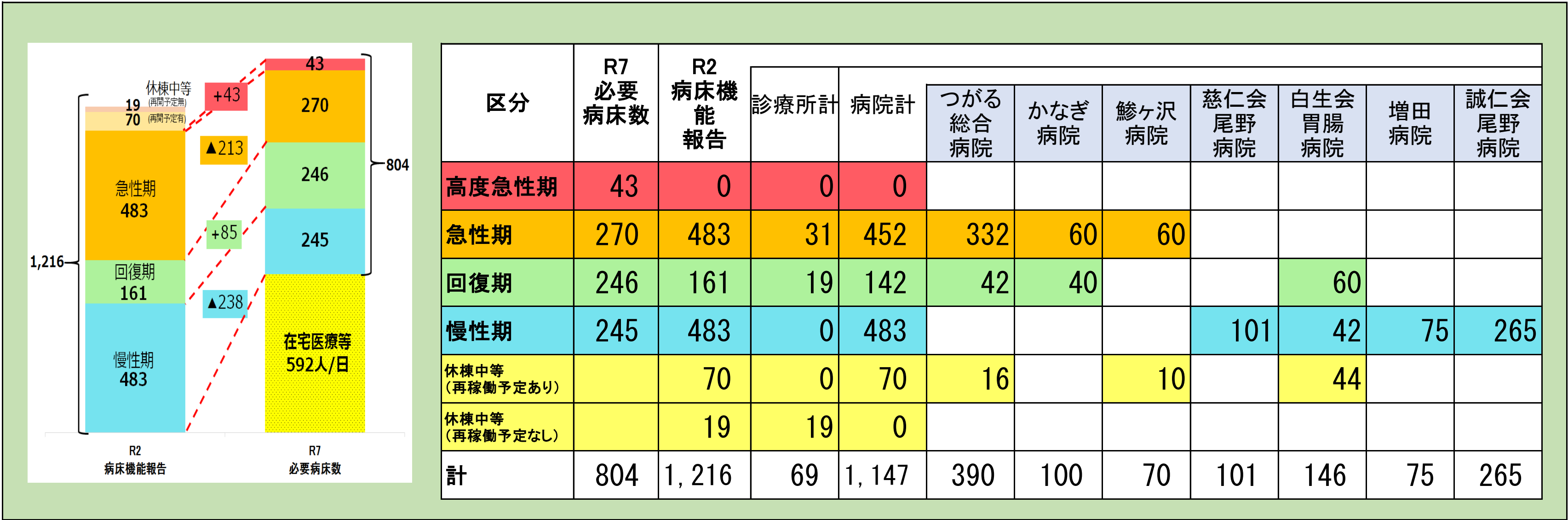


令和２年度病床機能報告の結果（診療実績等） 西北五地域

資料 1－3

診療実績を踏まえ、医療機能を選択するための判断材料の一つとして、又、地域における医療提供内容の共有により、病院間の連携強化に向けた議論の参考として作成。



1. 入院患者数

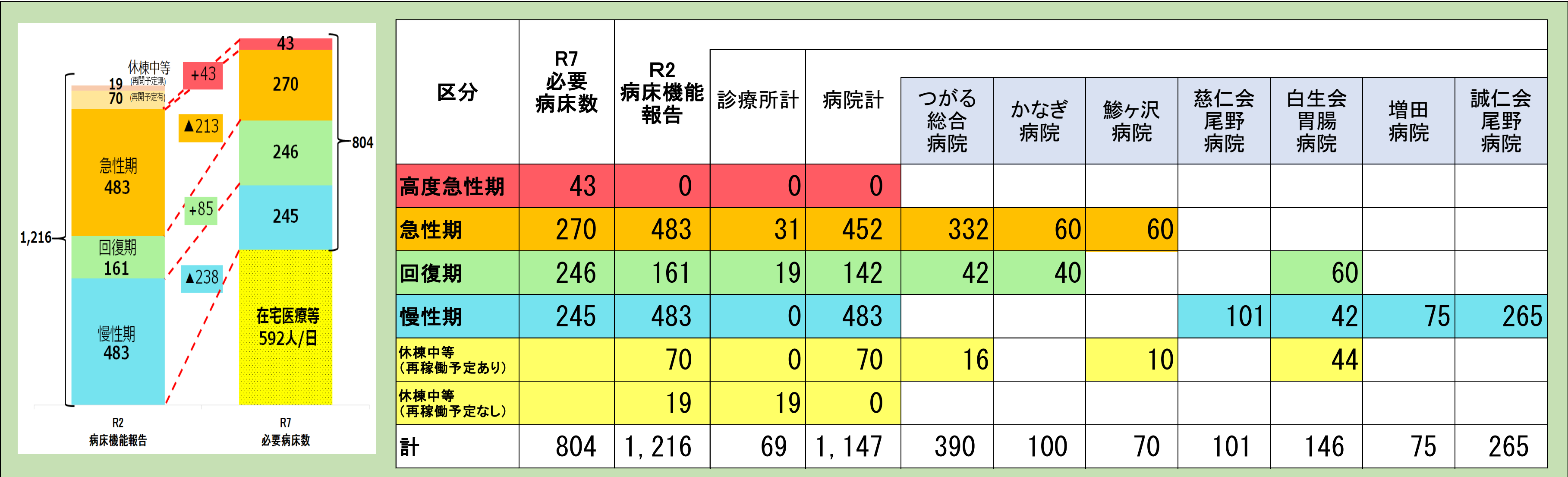
	つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
【病床利用率 入院患者数／許可病床数(休棟中等除く)】	61.5%	71.7%	83.8%	89.8%	53.2%	94.6%	99.3%
【病床稼働率 (入院患者数+退院患者数)／許可病床数(休棟中等除く)】	67.2%	75.0%	87.9%	89.7%	54.6%	95.0%	99.3%

2. 算定する入院基本料届出病床数

	つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
急性期一般入院料1	332						
急性期一般入院料5		60					
急性期一般入院料6					60		
地域一般入院料1			70				
小児入院医療管理料4	(21)						
療養病棟入院料1					42	75	43
療養病棟入院料2		40					
地域包括ケア病棟入院料1	42						
地域包括ケア入院医療管理料2		(29)	(24)				
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出病床数				101			176
合 計	374	100	70	101	102	75	219

※ ()内の数値は、病室単位で届出を行っている場合の病床数。

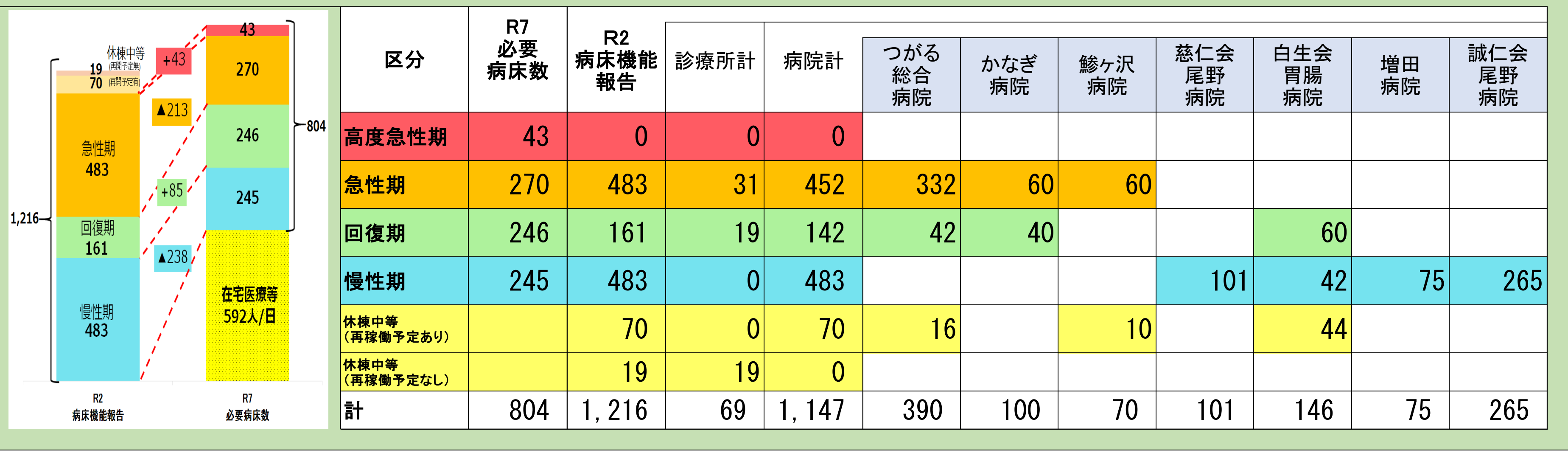
令和 2 年度病床機能報告の結果（診療実績等） 西北五地域



3. 認定・届出等

	(項目の解説)	つがる総合 病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野 病院	白生会胃腸 病院	増田病院	誠仁会尾野 病院
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。「大学病院本院群」が大学病院本院、「DPC特定病院群」が大学病院本院に準じる病院、「DPC標準病院群」がそれ以外の病院であることを示します。	D P C 標準病 院群						
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	○	○	○				
二次救急医療施設の認定の有無		○		○				
三次救急医療施設の認定の有無								
特定機能病院の承認の有無	特定機能病院とは、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた病院として、厚生労働大臣が承認した病院をいいます。							
地域医療支援病院の承認の有無	地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院として、都道府県知事が承認した病院をいいます。							
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合的かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制等を確保している病院のことです。							
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。			○				
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	○						

令和２年度病床機能報告の結果（診療実績等） 西北五地域



4. 分娩への対応状況

		3 0 件以上	1 分 娩 件 数 は、令 和 2 年 6 月 診 療 分 (1 ヶ 月 間) の 値
		1 ～ 2 9 件	
	(項目の解説)		
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩を行った患者数です。	31件	0件0件0件0件0件0件

5. 救急医療の実施状況

		750 件 以 上 (社 会 医 療 法 人 の 認 定 要 件 : 夜 間 ・ 休 日 救 急 車 受 入 件 数 = 年 750 件 以 上)	1. 「休日を受診した患者延べ数」、「夜間を受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、令和元年7月1日から令和2年6月30日までの1年間の件数 2. * の表示は値が10件未満であることを示す。
		1 ～ 749 件	
	(項目の解説)		
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	3,773人	629人1,170人0人276人87人0人
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		619人	68人117人0人* * 0人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	6,740人	778人561人0人412人21人0人
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		1,317人	128人83人0人24人* 0人
救急車の受入件数	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	3,036件	280件370件0件108件20件0件